

ロタウイルスワクチンが 定期予防接種になりました！



10月1日から、ロタウイルス感染症予防接種が定期接種となりました。

ロタウイルスワクチンは、ロタウイルスによる胃腸炎の重症化を予防します。

【ロタウイルス胃腸炎】

□から侵入したロタウイルスが、腸管に感染して発症します。

感染力が非常に強く、手洗いや消毒などをしっかりしても、

感染を防ぐことが難しいため、乳幼児のうちにはほとんどの子どもが感染します。下痢やおう吐

は1週間程度で治りますが、重症化した場合は、脱水症状を起こすこともあります。乳幼児が急性胃腸炎で入院する場合にも

つとも多い感染症です。また、一生のうちには何度も感染するウイルスであり、初めて感染した

ときは、特に重症化しやすく、まれに脳や腎臓に影響を及ぼす

こともあります。

【ロタウイルスワクチン】

ワクチンは2種類あり、いずれも飲むワクチンです。2種類とも予防効果や安全性に差はありませんが、接種回数

ます。なお、途中からワクチンの種類を変更することはできません。

このワクチンは、ロタウイルス胃腸炎の発症そのものを7〜8割減らし、入院するような重症化を予防することができます。ただし、ロタウイルスによる胃腸炎以外には予防効果はありません。

【対象者】令和2年8月1日以降生まれの乳児

【接種方法】ワクチンを飲む経口接種

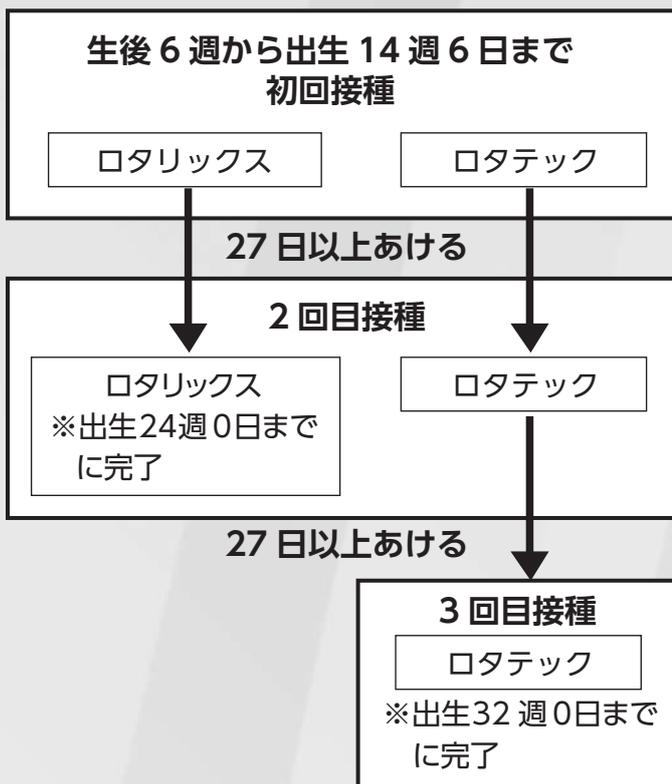
【接種回数】2回または3回
(ワクチンにより異なる)

【接種会場】市内指定医療機関（9医療機関）
(いずれも予約が必要)

【定期接種開始日】令和2年10月1日



ワクチン名	ロタリックス	ロタテック
接種時期	出生6週から24週	出生6週から32週
	※どちらも、1回目の接種を、生後2ヵ月から出生14週6日までにします	
接種回数	2回接種	3回接種
接種間隔	27日以上の間隔をあける	1回目から2回目、2回目から3回目まで、それぞれ27日以上の間隔をあける



〈コロナ禍での予防接種〉
新型コロナウイルスが流行しているため、予防接種は重要で、特に、赤ちゃんの予防接種を遅らせると、免疫ができるのが遅れ、重い感染症になるリスクが高まります。特に、お母さんからもらった免疫が減っていく生後2ヵ月頃からは、赤ちゃんを守るために予防接種がとて大切になります。

予防接種会場である医療機関は、予防接種の時間を設定して、診療の患者さんと時間を分け、換気や消毒を行うなど感染防止対策に努めています。

予防接種は、控えず 行きましょう

予防接種は、お子さんにとって必要な時期に設定されています。コロナ禍であっても接種期間内に接種しましょう。

☎ 健康福祉部健康課（やまつつじ内）
☎ 88-4511

インフルエンザ予防接種の 季節になりました

市では10月から、高齢者や幼児・小学生・中学生を対象としたインフルエンザ予防接種を開始します。予防接種はインフルエンザの発症予防に役立ち、たとえ発症したとしても重症化を防ぐことができます。予防接種を希望される人は、流行する前に早めに受けましょう。

また、65歳以上の方は、今年度の肺炎球菌予防接種の対象となっているかを確認し、予防接種を希望する場合は期限までに済ませましょう。



《高齢者インフルエンザ予防接種 (定期予防接種)》

【対象】 郡上市に住所を有する満65歳以上の方
または60歳以上65歳未満で特定の疾患
を有する方

【費用】 接種費用の一部を窓口でお支払い
ください。(生活保護を受け
ている方は無料)



《高齢者肺炎球菌予防接種 (定期予防接種)》

【対象】 郡上市に住所を有する令和3年3月31
日現在の満年齢が65・70・75・80・
85・90・95および100歳の方、または
60歳以上65歳未満で特定の疾患を有す
る方(これまでの接種歴により、対象
とならないこともあります)

【費用】 自己負担は3000円(生活保護を受けて
いる方は無料)

《小児インフルエンザ予防接種 (任意予防接種)》

【対象】 郡上市に住所を有する小学6年生まで
の幼児・児童および中学1年生～3年生

【費用】 小学6年生までは、2回目の接種費用
のうち3000円を助成(1回目の接種費
用の助成はありません。)中学生は、1
回目の接種費用のうち1500円を助成。
接種費用との差額は
自己負担。

【持ち物】 母子健康手帳



【実施期限】 令和3年3月31日
(休診日は除きます)

【申込方法】 市内の委託医療機関に直接申し込
みください(実施していない医療
機関もあります)

【問い合わせ】 健康福祉部健康課
(やまつつじ内)
☎ 8 8 - 4 5 1 1

今年の冬は、新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が考えられます。高齢者や基礎疾患のある方、小学校低学年までのお子さんで、接種を希望する方は流行する前に接種しましょう。

また、手洗いやうがいなどの基本的な予防策を十分に行いましょう!!